

3 第3次沖縄県農林水産業振興計画の体系表

目 標 持続的農林水産業の振興と多面的機能を生かした農山漁村の振興

基本方向 7つの柱を基本に食料の安定供給、産業振興、多面的機能の発揮に向けた施策・事業を推進



主要な指標の見通し

農林漁業就業者数（推計値）

| | H17 | H23 |
|--------|------|--------|
| 農業就業者数 | 28.2 | 24.9千人 |
| 林業就業者数 | 5 | 5百人 |
| 漁業就業者数 | 4.3 | 4.1千人 |

農業産出額・林業粗生産額・漁業生産額

| | H18 | H23 |
|--------|-----|---------|
| 農業産出額 | 906 | 1,300億円 |
| 林業粗生産額 | 7 | 12億円 |
| 漁業生産額 | 211 | 290億円 |

耕地面積（概数値）

| | H19 | H23 |
|------|--------|----------|
| 耕地面積 | 39,100 | 39,000ha |

食料自給率（推計値）

| | H17 | H23 |
|-------|-----|-----|
| 食料自給率 | 30 | 40% |

4 農林水産技術の開発・普及

普及に移す技術数

| | H19 | H23 |
|----------|-----|------|
| 普及に移す技術数 | 370 | 581件 |

○新技術の開発と試験研究機関の整備

農業の試験研究
畜産の試験研究
森林・林業の試験研究
水産業の試験研究

熱帯・亜熱帯農林水産技術の国際交流の促進

○農林水産業技術の普及と情報システムの整備強化

農業技術の普及と情報システムの整備・強化

林業技術の普及

水産業技術の普及と情報システムの整備・強化

5 亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備

| | H19 | H23 |
|----------------------|-------|---------|
| 農業用水源整備面積率 | 56 | 69% |
| かんがい施設整備率 | 38 | 49% |
| ほ場整備率 | 52 | 72% |
| 造林面積 | 1,488 | 1,660ha |
| 漁船が台風時に安全に避難できる岸壁整備率 | 54 | 60% |

○農業の基盤整備

農業生産基盤の整備

畑地かんがい施設等の整備
地域特性や営農形態に応じた整備
草地及び牧場施設等の整備

農地及び農業用施設の保全

防風施設等の整備

○森林の基盤整備

林道等・森林の整備

○水産業の基盤整備

漁港・漁場の整備等

6 多面的機能を生かした農山漁村の活性化

| | H19 | H23 |
|-------------|-----|-------|
| 農業集落排水施設整備率 | 26 | 50% |
| 漁業集落排水施設整備率 | 30 | 48% |
| まちと村の交流人口 | 100 | 100万人 |

○農山漁村の地域社会の維持

住みよい生活環境基盤の整備

地域ぐるみの共同活動による農地・水・農村環境保全の推進

中山間・離島地域における多面的機能の強化

漁村の多面的機能の維持・増大

○グリーン・ツーリズム等の推進と全島緑化の推進

グリーン・ツーリズム実践者の養成等

森林ツーリズムインストラクター養成等

ブルーツーリズム体験漁業、研修会等

亜熱帯性気候を生かした全島緑化の推進

7 環境と調和した農林水産業の推進

| | H19 | H23 |
|-------------------|-------|-----------------|
| 赤土等流出防止対策施設整備率 | 24 | 70% |
| 保全対象森林における松くい虫被害量 | 1,273 | 1,224 立法マートル |

○特殊害虫等の根絶と侵入防止等

ウリミバエ、ミカンコミバエの侵入防止

アリモドキソウムシ、イモソウムシの根絶

病害虫防除対策の推進
土着天敵を活用した防除
交信攪乱法による防除

○赤土等流出防止対策の推進

○有機資源等循環システムの推進

土づくりと環境保全型農業の推進

家畜排せつ物等のバイオマスの利活用による資源循環型システムの推進

生産資材廃棄物の適正処理

○森林と漁場環境の保全